



みんなのいいひと



第158号 2007年(平成19年)9月20日

「市社会福祉協議会」は、みなさんの参加と支えあいで福祉のまちづくりをすすめる社会福祉法に位置づけられた民間の福祉団体です。

発行 社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
〒229-0036 相模原市富士見6丁目1番地20号
市立あじさい会館内
042 756 5034 FAX 042 759 4382
Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp
ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

市民みんなのいいひと週間

11月5日(月) ~ 10日(土)

11月6日(火)サロン実践活動交流会

高齢者を対象とした「ふれあいいきいきサロン」や子育て中の親子を対象とした「子育てサロン」など、サロン活動が全国的に活発になっています。

サロンとは、「気軽に」「無理なく」「楽しく」「自由に」を合言葉に、身近な地域での交流・仲間づくりをする場です。サロンの特徴は、高齢者などの「参加者」とボランティアや民生委員児童委員などの「支援者」が協働で運営すること。自治会館や公民館など身近な場所で開催されること。月1・2回、2時間程度集まって、おしゃべりや歌、工作などを楽しく過ごすことなどがあげられます。

《ふれあいいきいきサロンの部》

会場 あじさい会館1階ホール 時間 午後1時30分～4時

内容 基調講演「サロン活動について」

講師 法政大学 宮城 孝 教授

サロンの意義や役割などを分かりやすくお話しいただけます。現在サロンの支援者として活動されている方、これからサロンを立ち上げたい方、サロンに興味のある方、どなたでもご参加いただけます。この機会に「サロン活動の素晴らしさ」を実感してみませんか！
パネリストによるシンポジウム



宮城教授

《ふれあい・子育てサロンの部》

会場 あじさい会館6階展示室 時間 午後2時～4時30分

内容 基調講演「子どもの健やかな成長を実現させるために」～親の役割と地域のあり方～

講師 中心子どもの家(児童養護施設)所長 藤野 知弘 氏

情報・意見交換



藤野氏

11月10日(土)第38回相模原市社会福祉大会

会場 あじさい会館ホール

時間 午後1時30分～4時30分

内容 第1部 表彰と感謝の集い

第2部 講演会「地域で支えあう子育て・自分育て」

講師 中央大学 広岡 守穂 教授

第2部は中央大学の広岡守穂教授による講演会。5人のお子さんの子育てに奮闘し今では4人のお孫さんをお持ちというご経験から、地域の人々による子育て中の家庭に対する支援や、子育てに関係する団体の連携について、また、子育てや社会参加等を通しての「自分育て」についてお話しいただけます。子育て支援に関心のある皆様、小さなお子さんをかかえるご家族の方、どうぞご参加ください。

【講師紹介】

1951年石川県生まれ。中央大学法学部教授。専攻は現代日本政治論、日本政治思想史。最近の活動として、NPO推進ネット理事長、内閣府男女共同参画会議専門調査会委員、東京都男女共同参画会議委員、神奈川県次世代育成支援対策協議会委員など。1991年ベストメン賞を受賞。主な著書に「男だって子育て」等多数。



広岡教授

主催 相模原市社会福祉協議会 後援 相模原市
協力 相模原市自治会連合会・相模原市民生委員児童委員協議会、
特定非営利活動法人相模原ボランティア協会
相模原市福祉のまちづくり推進協議会

*当日会場では手話通訳・要約筆記があります

*開催中小さなお子様をお預かりします。(要予約)

11月5日(月)～10日(土)パオパブフェア

会場 あじさい会館1階 ハンドメイドショップ パオパブ

時間 午前10時～午後4時

内容 障害のある方たちによる手作りのクッキーや小物などを販売している「パオパブ」でセール開催



11月5日(月)～10日(土)サロンパネル展示

会場 あじさい会館1階 ロビー

時間 午前8時30分～午後10時

内容 相模原市内にある150か所程度のサロンを写真とコメント付で紹介いたします！



11月10日(土)ありす工房手織り体験教室

会場 あじさい会館1階 ハンドメイドショップ パオパブ内

時間 午前11時～午後2時

内容 障害者地域作業所「ありす工房」による無料の手織り体験教室です。希望者は事前にお申込みください。

申込先 パオパブ

電話 042-757-6772

(コースター)



みんなのいいひと週間のイベント・講演会は全て入場無料・申し込み不要です。(手織り体験教室除く)
皆様お気軽にあじさい会館にお越しください！
問合せ 地域福祉グループ 電話 042-756-5034

「こんなときどうするの!？」

「こんな活動してみたい」



福祉に関する情報やボランティア募集など
新聞以外でもいろいろ分かります！

～社協さがみはら「みんなのいいひと」点字版・録音版～ 目の不自由な人にご紹介ください

～市社協ホームページで最新の福祉情報をお届け！～ <http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

～みんなのいいひとメールマガジン 毎週水曜日 無料配信～ 購読申込は市社協ホームページから

～福祉情報文字放送中～ J-COM 2チャンネル 毎日 午前7時～、午後1時30分～、7時～

～マンガで楽しく福祉を読もう～ 秋 竜山 著「みんなのいいひと」第1～18巻 無料配布中！



同じ悩みを分かち合い・支えあう

～高齢者の介護家族・障害のある方の活動～

「介護の疲れを仲間と癒したい」「家族に言えない愚痴を聞いてもらいたい」。認知症や寝たきりなどの高齢者を自宅で介護する家族からは、このような「孤独感」や「孤立感」を訴える声が聞こえてきます。ケアマネジャー等の専門家のアドバイスを受け、介護保険や地域独自のサービスを組み合わせることで、家族の介護負担は軽減される

ようになりましたが、そのようなサービスだけでは解消できない思いや不安を分かち合い、助け合うために、市内では4つの家族会が活動しています。

介護をしている方、介護経験者として支えになってくださる方、私達と一緒に活動しませんか！

「ささえあい介護家族の会」 (相模原地区)

寝たきりの高齢者を介護する家族会として、今まで名称を「相模原市ねたきり老人家族の会」としてきましたが、「会員同士の助け合いと支え合いのイメージをもっと前面に出して、介護の暗いイメージを変えたい」と、今年4月から新名称に生まれ変わりました。これまで以上に市民参加の交流会などに力を注いでいきます。

認知症高齢者をかかえる家族の会 「友知草の会」(相模原地区)

認知症高齢者を守るためには、ご近所をはじめとする地域全体の理解と支えが必要とされています。友知草の会では相模原地区を中心に、会員の交流会や介護相談のほかに、地区社協などが実施する福祉講座や地域包括支援センターが行う家族介護教室などに協力し、認知症や介護家族に対する地域の理解と支援を呼びかけています。

「城山町家族を支える会」(城山町地区) 「藤野町介護者の会」(藤野町地区)

寝たきりや認知症の別を問わず、高齢者の介護家族が集まっています。会員がお互いに顔の見える関係にあることから、時には会員同士で見守りや家事援助などの助け合いを行っています。仲間が集まってホッとすることを大切にしながら、サービスとは一味違った活動ができるのは、小地域の団体ならではのポイントです。

障害のある方を支援する福祉制度やサービスは充実していますが、それだけで生活が支えられるものではありません。家族や障害のある方自身の孤立化を防ぐなど、同じ悩みを抱える人同士が相談・交流できる機会を充実させていくことも必要です。

相模原市では、さまざまな当事者グループが活動していますが、その1つ、耳の不自由な方たちによる「土の会」をご紹介します。

興味のある方、他の団体についても知りたい方はボランティアセンターまでお問合せください。

問合せ ボランティアセンター 電話 042-786-6181

中途失聴者・難聴者当事者グループ「土の会」

病気や事故で聞こえなくなってしまった方、会話が聞きづらい方、一人で悩んでいませんか？

「土の会」では毎週土曜日に仲間が集まり、悩みを語り合い、手話の勉強や旅行などを行っています。

～創立20周年記念講演会のお知らせ～

日時 10月20日(土) 午後1時～3時30分

場所 あじさい会館 6階 展示室

内容 第1部 谷千春氏講演 元NHK手話ニュースキャスター
第2部 手話ダンス、第3部 ビップホップダンス

問合せ・申込み 小山幸子 FAX 042-762-7530
奥村きん 電話・FAX 042-763-0218

地区社協 Vol.1

ってなあに？

相模原市には、22か所の地区社会福祉協議会、通称「地区社協」があります。地区社協は、地域住民の皆さんによって運営されており、その地域に必要とされるさまざまな福祉事業を行っています。

「みんなのいいひと」では、各地区の地区社協の特徴や主な取組みを毎月ご紹介していきます。今回のテーマは「子どもからお年寄りまでみんなで参加してみんなで福祉を知ろう！」です。

津久井町地区社協「ふくしの集い」

～ 地区の結束を高めるために ～

津久井町地区社協(今井俊昭会長)は、市内22地区社協の中で最も広く、地区内を車で移動しても50分はかかりません。

こうした広い地域を住民同士で支えあうために、9つの支部(三井名手、小網、中野、又野、中央、串川、鳥屋、青野原、青根)を設置し、連携しながら個々の地域に根ざした住民福祉活動を行っています。

各支部では、高齢者の社会参加や仲間づくりのための「やすらぎステーション」事業を概ね月1回ずつ開催しています。やすらぎステーションには、市のまちかど講座から講師を招いた「学習型」や気分転換や体力づくりを行う「外出支援型」、子どもたちとの「世代交流型」、地域の方々の発表の場でもある「公演交流型」、社協のスタッフが進める「介護予防型」などがあり、大変好評で年間約2,500人もの参加があります。

こうした9支部の活動を束ね、地区全体として住民の皆さんに社協活動を周知・啓発するために、津久井町地区社協では年に1回、「ふくしの集い」という催しを各支部・地元のボランティア・福祉施設等の協力により開催しています。

津久井町地区社協主催「第2回ふくしの集い」

日時：10月13日(土) 午前11時～午後3時40分
会場：津久井文化福祉会館(津久井町中野633-1)
内容：ホールイベント、福祉体験コーナー、支部による模擬店等
津久井町地区内の方には専用送迎バスによる送迎もあります
問合せ：市社協津久井町地域事務所 電話042-784-3393

相模台地区社協「相模台福祉まつり」

～ ひろげよう 人と人とのふれあいを ～

相模台地区社協(坂本堯則会長)の活動目標は「人と人とのふれあい」です。「一人暮らしの高齢者が増えている」、「核家族化が進み、祖父母と同居する子どもたちも減っている」。こんな状況の中で、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方たちが一同に会する交流の場として毎年「福祉まつり」を開催しています。「まつり」の開催には、地域のボランティア団体をはじめ幅広く福祉関係機関の方々に協力をいただき、いろいろな方達が楽しめるコーナーを設けています。高齢者や子育て中の親子の交流の場である「いきいきサロン」(市内で最も多い16か所)の紹介コーナー、高齢者支援の専門機関「地域包括支援センター」の介護相談コーナーや介護用品展示コーナー。子どもたちに人気の車いす体験コーナー。また「ふれあいのつどい」コーナーでは、「まつり」にご招待した方に楽しんでいただけるよう多彩なゲストを呼び、好評を得ています。「みなさんにお会いすることを楽しみに準備を進めています。今年もまた新しいふれあいが生まれることを願っています」と語る坂本地区社協会長。是非、ご来場下さい。

相模台地区社協主催「第8回相模台福祉まつり」

日時：9月29日(土) 午前10時～午後3時
会場：相模台公民館(相模台1-13-5)
内容：ふれあいのつどい、いきいきサロンの紹介・相談コーナー、地域作業所の作品展示など
問合せ：相模台地区社会福祉協議会 電話042-744-1609

身近なものと工夫で調理工程の視野を広げ、障害や高齢に関係なく
安楽に料理を楽しむためのユニバーサルな料理本です！

問合せ：保健と福祉のライブラリー 電話 042-769-8275
ウェルネスさがみはら1階 図書室

目
の
つ
め



「ユニバーサルキッチングのすすめ」

加藤 鋭治著 ・ 中央法規出版

福祉機器展示室 福祉機器展

*** 介護予防機器特集 ***

～元気にいきいきと暮らすために～

介護保険制度では、自立を推進するために介護予防サービスを行っています。具体的には筋力の向上や生活の改善ですが、そうした介護予防に役立つ用具などを展示、紹介します。

他にも約370点の福祉用具を展示しています。ぜひご来場ください。

日時 10月19日(金)～20日(土) 午前10時～午後4時
場所 ウェルネスさがみはら2階 福祉機器展示室
主催 相模原市社会福祉協議会

問合せ 福祉機器展示室 電話 042-769-8274
開室 日～土曜日 午前9時～午後5時
Eメール kiki@sagamiharashishakyo.or.jp

住民参加型有料家事援助・介助サービス ふれあいサービス協会会員基礎研修会開催 ～協会員を募集しています!!～

ふれあいサービスは、高齢や障害などにより家事援助(買物、調理、掃除など)・介助を「必要とする方」(利用会員)と「支援する方」(協会員)が会員方式で実施する有料の家事援助・介助サービスです。

協会員としてご登録いただくための基礎研修会を開催しますので、ぜひご参加ください。

対象 市内在住の20歳以上で、2日間の研修を全日程受講できる方
日時・会場 (時間はいずれも午前9時30分～午後4時)

| 1日目 | 2日目 | 会場 |
|----------|----------|-----------|
| 10/31(水) | 11/1(木) | あじさい会館 |
| 11/29(木) | 11/30(金) | 津久井文化福祉会館 |

申込方法 ふれあいサービスセンターへお電話でお申込ください。

ふれあいサービス説明会の開催

基礎研修会に参加できない方で、ふれあいサービス事業(協会員)に関心のある方は、説明会を開催しますのでご参加ください。
日時・会場 (時間はいずれも午前10時～11時)

| | |
|----------|-----------|
| 11/27(火) | 南保健福祉センター |
| 12/12(水) | あじさい会館 |

申込方法 ふれあいサービスセンターへお電話でお申込ください。

問合せ・申込み ふれあいサービスセンター 電話 042-756-5034

高齢者：障害者とその家族の権利を守るための 法律相談(弁護士による権利擁護相談)

相談窓口及び開設時間等

- ・10月25日(木)、11月22日(木) あじさい会館6階 権利擁護相談室
- ・午後1時20分～4時(お一人の相談時間は40分間です)
- 相談は個別、無料です。秘密は守ります

相談・予約受付時間 事前電話予約をしてください

- ・月～金曜日 午前8時30分～午後5時

問合せ・申込み 相模原あんしんセンター 電話 042-756-5034

手話 ワンポイント レッスン No.1



耳が聞こえない人たちは、街の中などで皆さんに手助けをお願いすることがあります。そんな時に役立つ手話をぜひ覚えてください。

【聞こえない】
パターン1



手の平を上下に
ひらひらさせる

【聞こえない】
パターン2



手の平を耳に当てる

耳が聞こえない人は何か手助けしてほしい時、まず自分が聞こえないことを伝えます。上図の手話のほかに、耳を指して両手や指で×と表すこともあります。はっきりした声で「耳が聞こえません」と伝える人もいます。聞こえないことがわかったら、その人にわかる方法で話をしてください。その方法については、次回に「みんなのひと」平成20年1月20日号)

問合せ 市障福祉課 電話 042-769-8355

合併後の「賛助会員」制度を検討しています。

市協協の活動に賛同していただける市民や企業のみならず、「賛助会員」として会費を納めていただき、各種福祉事業へのご支援をお願いしております。

現在の「賛助会員」募集は、合併前の相模原市・城山町・津久井町・相模湖町・藤野町それぞれで実施していた方法を継続しているため、会費額等に違いがあります。そこで、各種事業の効果などについて見直しを行うとともに、地域の福祉団体等から意見をいただき、市内で統一した「賛助会員」制度のあり方について検討しています。

今後とも、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

問合せ 総務グループ 電話042-730-3888

一人ひとりが 福祉活動

たくさんのご寄付を
ありがとうございます

市社会福祉協議会には、市民の皆様から多くの寄付が寄せられ、福祉の向上に役立させていただいています。
「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの「協力」をお待ちしております。
平成19年6月1日から7月31日までに「寄付を寄せられた方は、次のとおりです。」
敬称略・順不同()内は地区名

寄付金

(個人)
社会福祉のために 佐藤菜(小)・寂住広子(大野中)・持田製機本(森那代)・大野中(矢沢守)・飯田利字(相模原)・鈴木敦子(小島恒子)・津久井(匿名)4件
高齢者福祉のために 團部智恵子(大野中)・交通遺児のために 持田美恵子(橋本)・少年院図書代のために 河本(大野北)

寄付物品

福祉機器 相模原沖繩県人会小山、柳又マユ子中央、あおぞら訪問介護ステーション、小沼自治会(大野中)、樹ノ下アルプス市外、匿名2件
チケット等 相模原市職員親睦会(中央)・タイワ精工株式会社(市外)
衣類、匿名1件 源信山願正寺(相模原)・匿名1件 中田屋(相模原工場橋本)、匿名1件

相模原がホームタウンのアルプスビジネスサービスは
介護分野において、広く展開しています。

仕事をお探しの皆様

- 職種/ケア マネージャー、看護師、介護福祉士、ホームヘルパー2級・2級などの有資格者で経験者(未経験も相談)
- 雇用形態/正社員、契約社員、紹介予定派遣社員(一定期間派遣後、施設の内職員)など
- 給与/当社規定により優遇(月給制・時給制)
- 待遇/社会保険完備、交通費支給、通信教育制度 ほか
- 派遣先/相模原市内及びその周辺の高齢者介護施設等

弊社にて就職相談及び希望者による個別面談・随時、開催中!
事前に必ずご予約下さい。日程については、調整させていただきます。お気軽にご連絡下さい!

〒229-1131 相模原市西橋本1-16-18 0120-417-231
http://www.jinzai-abs.co.jp/

COABS (株)アルプスビジネスサービス TEL.042-774-3339
担当: 渡邊 事務所: 相模原市西橋本1-16-18 電話: 042-774-3339

ホームヘルパー2級養成講座

神奈川県指定 地保第205501号

9/26水～12/15土 開講迫る!

定員: 30名 84,000円(税込)

アルプスビジネスサービス 養成講座の特徴

- 経験豊富なベテラン講師陣によるわかりやすい講義
- 介護施設(老人ホーム)での入浴設備を使用した演習
- オリジナルの「介護予防」や「調理」等の特別カリキュラムあり
- 研修修了後、希望者は、市内の介護施設(提携先)で勤務可能

当講座では、「相模原市若年者キャリア形成支援事業教育訓練」の認定を受けています。
受講料の2分の1以内の額(限度額5万円)が、助成されます。
就職することを希望して市就業支援センターにおいて求職活動を行っている、相模原市に住所を有する18歳以上34歳以下の方で、就職に役立つために資格取得のための教育訓練を受けることが必要であると認められる方が対象となります。
詳しくは、相模原市働く人支援課(TEL:042-769-8238)までお問合せ下さい。

案内書無料で送付いたします。上記に該当しない方も受講可能です。お気軽に左記宛にお問合せください。(担当: 武田)

介護のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

福祉用具レンタル・販売、住宅改修

公約介護保険適用事業所 (県1472602695号/神奈川県知事指定)

介護用品 相模原

〒229-0031
相模原市相模原3-7-1フェリッシュ相模原1F

営業 月～金曜日 午前 9:00～午後5:30
時間 土曜日 午前10:00～午後5:00
休日 日曜日・祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分 ●神奈中バス さがみ夢大通りバス停 下車

0120-37-5616

詳しくはホームページをご覧ください
http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/ 株式会社 柴橋商会

